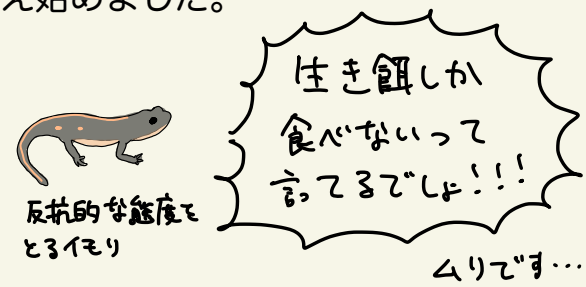
イモリしんぶん

Vol. 28

発行日：2022年　4月　19日　　発行：朝日塾中等教育学校　理科

イモリのエサトレーニング

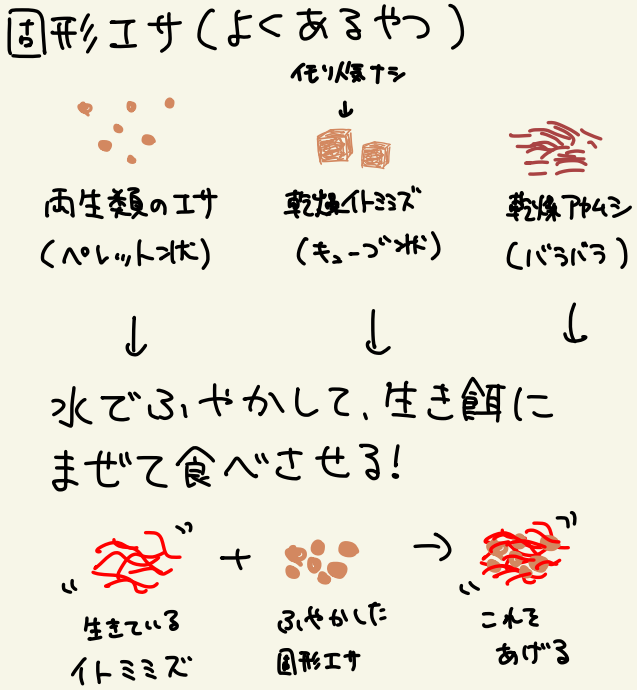
学校で飼育しているアカハライモリの幼体は、生きているエサを食べています。しかし、季節によってエサが購入しづらかったり、エサの飼育がめちゃくちゃ大変だったりと、生き餌を与え続けることに限界を迎え始めました。

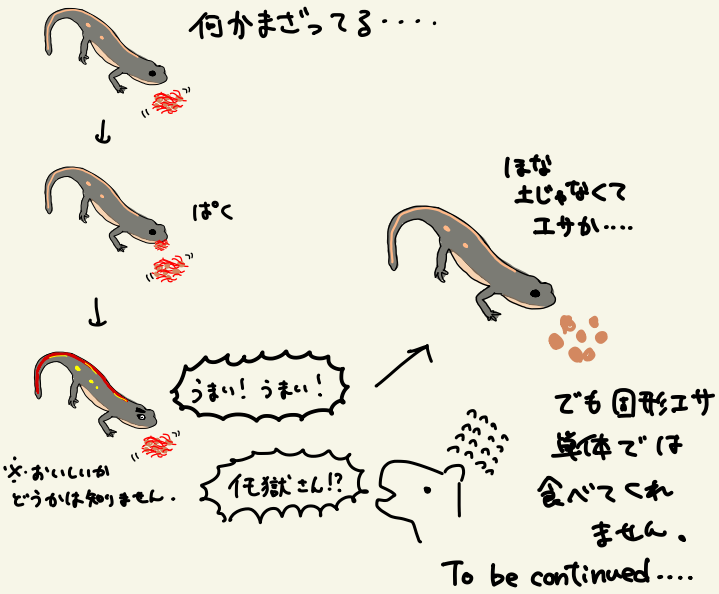


生き餌が難しいから変更しよう、なんてことはいきなりはできません。なぜ生き餌を与えているかというと、固形のエサなどの動かないエサは、イモリたちは食べ物と認識しないからです。動かないエサを食べ物と認識させるには、繰り返し訓練が必要です。

※動かないエサを食べないのは、幼体イモリだけではないです。成体のイモリもあまり食べてくれません。
※ペットショップなどでは、飼いやすくするために、固形エサなどのような動かないエサを食べさせる訓練をしているそうです。

固形エサを食べてもらうには、固形エサが食べ物であることをわかってもらう必要があります。では一体どうすれば良いのでしょうか。





次回　水泳トレーニング